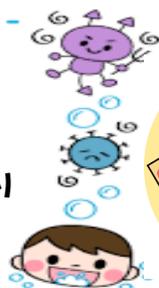


Health Bulletin

ほけんだより



明けましておめでとうございます。今年もよろしくお願ひ致します。年末年始のお休みはいかがお過ごしでしたか？あたたかいご家庭での心の栄養を蓄え、さらにパワーアップした子どもたちの笑顔が保育園に戻ってきました。今年度も残り少しですが、体調管理に気をつけながら、一日一日を元気に過ごして行きたいと思ひます。



薬

コロナ時代も新年を迎え、まだまだ第8波、そしてインフルとの同時流行も懸念されています。保育園でも鼻水や咳をしているお子様も多く、「お薬飲ませてます！！」とお話してくれる保護者も方もいらっしゃいます。そこで、新たな年の幕開けに薬の服薬に関するお約束を確認しておきたいと思ひます。



【服薬中の登園について】

○次の3種類のお薬を服用している場合はお休みをお願いしております。

★下痢止め薬★

下痢を一時的に止めている状態のため、園での普通食はお腹に負担がかかってしまいます。内服しなくても、普通の便（いつもの便）ができることを確認してからの登園をお願い致します。



★吐き気止め薬（坐薬を含む）★

内服中は消化のよいものを食べて安静にする必要があります。内服しなくても1日吐き気なく過ごせることを確認し、普通の食事が取れるようになってからの登園をお願い致します。



★解熱剤（内服薬・坐薬）★

発熱・解熱は体力をたくさん消耗します。解熱剤を使用しなくても1日平熱で元気に過ごせることを確認してからの登園をお願いいたします。

なお、次の2種類のお薬を服用の際は登園できますが注意点があります。

★咳止め薬★

内服していても激しく咳こむ、お昼寝ができない程の咳をするなど症状の改善が見られない時はお迎えをお願いしております。



★抗生物質★

副作用で下痢をとまうことがあります。下痢が2回以上続く時はお迎えをお願いしております。※保育園で下痢の感染症が流行っている時には感染防止のために1回の下痢でお迎えをお願いしております。また、明らかに下痢便の状態が感染の危険性が高い場合にも1回の下痢でお迎えをお願いしております。

フルロナ感染に関する再度確認！！



昨年12月にファムクラウドでもお知らせいたしましたが、コロナ感染、インフルエンザ感染の拡大防止にご協力をお願いいたします。

【感染拡大防止における注意事項】

○園児および御家族様にコロナ感染が疑われる場合→同居御家族は濃厚接触者となるため自宅待機、自宅療養となりますので登園はできません。検査結果が出ていなくても検査を行った、もしくは症状がある場合は登園できません。

○インフルエンザに感染した場合は解熱後4日間もしくは発症した日から6日間経過し医師が登園の許可を出した場合に登園可能となります。